

奈良県教育委員会

週報

第2392号

令和4年9月8日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
奈良県立美術館特別展「野田弘志 真理のリアリズム」の鑑賞について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 校 長	企画管理室	1
令和4年度産業教育に関する研究論 文等の募集と表彰について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 校 長 各 義 務 教 育 学 校 校 長 各 高 等 学 校 校 長 各 中 等 教 育 学 校 校 長 各 特 別 支 援 学 校 校 長	高校の特色 づくり推進課	4
令和4年度奈良県小学校家庭科教育 研究大会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 小 学 校 校 長 各 義 務 教 育 学 校 校 長 各 特 別 支 援 学 校 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	6
令和4年度奈良県中学校社会科教育 研究大会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 校 長 各 義 務 教 育 学 校 校 長 各 中 等 教 育 学 校 校 長 各 特 別 支 援 学 校 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	8
令和4年度奈良県中学校技術・家庭 科教育研究大会の開催について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 中 学 校 校 長 各 義 務 教 育 学 校 校 長 各 中 等 教 育 学 校 校 長 各 特 別 支 援 学 校 校 長	学ぶ力 はぐくみ課	10
令和5年度奈良県立野外活動センタ ーの利用申込み（団体）について	各 市 町 村 教 委 教 育 長 各 学 校 (園) 校 長 学校以外の各県立教育機関の長	人権・地域 教育課	12

(次の週報は、令和4年9月22日（木）発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

奈良県立美術館特別展「野田弘志 真理のリアリズム」
の鑑賞について（通知）

このことについて、令和4年9月17日（土）から奈良県立美術館で下記のとおり特別展が開催されますので、児童及び生徒の鑑賞について特段の御配慮をお願いします。

記

1 展覧会名

特別展 野田弘志 真理のリアリズム NODA HIROSHI Absolute Realism

2 開催趣旨

野田弘志（1936 - ）は、日本のリアリズム絵画を代表する画家の一人です。東京藝術大学を卒業後、イラストレーターとして多忙な日々を送る中で、絵画制作への想いが高まり、30代半ばより画業に専念するようになりました。広島市立大学芸術学部で後進の指導にあたったのち、現在は北海道のアトリエで日夜制作に没頭する日々を送り、傘寿を超えてなお、リアリズムの画壇をけん引し続けています。

本展は、画家・野田弘志の最初期から近作まで、その画業の全容を回顧するものです。

自身のスタイルを模索していた学生時代の作品、広告会社時代のイラストやデザイン。

画壇デビューを果たした頃の細密な静物画群（「黒の時代／金の時代」）から、その名が全国的に知られる契機となった新聞連載小説『湿原』（加賀乙彦著）の挿絵原画。

骨、あるいは生ける人間を描き、死生観を示そうとしたシリーズ「TOKIJIKU（非時）」「THE」、そして近年手掛けている等身大肖像のシリーズ「聖なるもの」「崇高なるもの」まで。

人物・静物・風景、いずれのモチーフを前にしても、一貫してひたすらに見つめ、描くことで「在る」ということを突き詰めようと、野田弘志が歩んできたリアリズムの道をたどります。

本展がリアリズム絵画の魅力を多くの方々に感じていただく機会となれば幸いです。

3 開催場所

奈良県立美術館

〒630-8213 奈良市登大路町 10-6

TEL 0742-23-3968 FAX 0742-22-7032 テレフォンサービス 0742-23-1700

<https://www.pref.nara.jp/11842.htm>

4 会期等

令和4年9月17日（土）～11月6日（日）

※前期：9月17日（土）～10月16日（日）、後期：10月18日（火）～11月6日（日）

会期中、一部作品の入れ替えを行います。

開館時間

9時～17時※入館は閉館の30分前まで

休館日

月曜日（ただし、9月19日、10月10日、10月31日は開館、9月20日、10月11日は閉館）

5 観覧料

一般 1,200円（1,000円）

大・高生 1,000円（800円）

中・小生 800円（600円）

※カッコ内は20名以上の団体料金

・次の方は無料でご観覧いただけます。

① 身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳（アプリを含む）をお持ちの方と介助の方1人

② 外国人観光客（長期滞在者、留学生を含む）と付添の観光ボランティアの方

6 県立美術館主催関連イベント

■オープニング記念 特別鼎談

令和4年9月17日（土）14時～

語り手：野田 弘志氏（画家）、南城 守氏（美術評論家・絹谷幸二天空美術館顧問）

聞き手：県立美術館学芸員

■美術講座

令和4年10月23日（日）14時～

県立美術館主任学芸員 深谷 聡氏

■県立美術館学芸員による展示ガイド

令和4年10月1日（土）、10月15日（土）、11月5日（土）14時～

※各イベントの参加方法等については県立美術館ホームページ及びSNSでご確認ください。

状況により関連事業の内容等を変更または中止する場合があります。

7 同時開催 入場無料 1階ギャラリー

■ギャラリー展示

「未来へ繋ぐサステナブルなアートプロジェクト～はならあとの活動紹介～」

主催：奈良・町家の芸術祭はならあと

各市町村教委教育長
各中学校長
各義務教育学校長
各高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度産業教育に関する研究論文等の 募集と表彰について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、教職員及び生徒に周知くださるようお願いいたします。

記

1 目的

県内中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校並びに特別支援学校中・高等部の教職員及び生徒から産業教育に関する研究論文等を募集し、教職員の研究と実践活動の推進及び生徒の学習意欲の向上を図ることにより、本県産業教育の充実と振興に役立てる。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県産業教育振興会

3 研究論文等の内容

（1）教職員の場合

産業教育推進の立場からの学校経営、学級経営、学習指導、生徒指導、人権教育等についての理論的、実践的研究とする。

（2）生徒の場合

産業教育に関する学習内容を深めた実践的研究、製図・図案等の作品研究又は産業教育に関する生活体験等とする。

4 応募方法等

- (1) 研究論文等の応募については、個人又はグループを問わないが、未発表のものとする。
- (2) 分量は、「A4判400字詰め原稿用紙横書き10枚程度」又は「ワープロA4判(40字×25行)横書き4枚程度」とする。(写真や図案等は、別添とする。)
- (3) 応募については、校長の推薦書を添付すること。推薦書の様式は問わない。
- (4) 提出された論文は返却しない。

5 提出期限及び提出先

(1) 提出期限

令和4年11月18日(金)

(2) 提出先

〒630-8502 奈良市登大路町30

県教育委員会事務局

高校の特色づくり推進課 高校教育改革推進係 産業教育担当

TEL 0742-27-9853

6 審査及び表彰

提出された研究論文等について審査の上、奈良県産業教育振興会が表彰する。

各市町村教委教育長
各小学校長
各義務教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県小学校家庭科教育研究大会の 開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 目的

児童の意欲的な学習活動を通して主体的に実践する力を育てるため、小学校家庭科教育の研究を充実させ、教員の指導力の向上を目指す。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県小学校家庭科教育研究会

3 期日及び会場

令和4年10月27日（木） 桜井市立桜井小学校

4 参加対象者

県内小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の教員

5 内容

（1）研究主題

「豊かな心と実践力を育み、未来を拓く家庭科教育」

～学びを生かし家庭生活をよりよくしようと工夫する児童の育成～

（2）日程

13:00～13:30 受付

- 13:30～14:15 公開授業
 14:30～14:45 開会行事
 14:45～15:15 研究発表
 15:15～16:00 研究協議及び指導助言
 16:00～16:15 閉会行事

(3) 公開授業

学年	教科	題 材 名	場 所	指 導 者
5年	家庭科	生活を支えるお金と物	5年生教室	坂東恭実、田中美穂
6年	家庭科	持続可能な社会を生きる	6年生教室	梅本春菜

(4) 指導助言

県教育委員会事務局学ぶ力はぐくみ課 指導主事 岡寄 仁美

6 参加申込み

- (1) 令和4年9月30日（金）までに、下記の参加フォームに必要事項を入力し、送信すること。

【参加申し込みフォーム】

URL <http://forms.gle/6sqLqUCqkGRQrHqGA>

※右記QRコードからもフォームへのアクセスが可能



- (2) 問い合わせ先

桜井市立桜井小学校 教頭 平井 史

TEL 0744-42-2110

7 その他

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、実施方法の変更や参加者の人数を調整することがある場合は、別途、奈良県小学校家庭科教育研究会を通じて連絡する。

各市町村教委教育長
各中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県中学校社会科教育研究大会の 開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

日常の授業実践や研究活動を基に、中学校社会科の指導上の諸問題について研究し、教員の指導力の向上に資する。

2 研究主題

「深い学び」につながる社会科授業の創造

3 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会社会科部会

4 期 日

令和4年10月27日（木）

5 会 場

奈良県社会福祉総合センター 橿原市大久保町320番11

6 参加対象者

県内中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の社会科担当教員

7 日 程

13:30～13:40 開会行事

13:40～14:00 基調提案

14:05～15:20 研究発表、質疑応答（地理、歴史、公民の各分野）

15:20～15:50 指導助言

15:50～16:00 閉会行事

8 研究発表

分野	单元等	発表者
地理的分野	「九州地方を環境問題と環境保全の視点から捉える授業」 －経済活動と環境保全の関連性を理解し、環境保全の価値を考える－	御所市立葛上中学校 藪内 優典
歴史的分野	「鎌倉幕府の滅亡を統合的に捉える歴史的分野の授業」 －知識の再構成を基に時代を捉える－	葛城市立新庄中学校 北野 文香
公民的分野	「合理的意志決定の能力育成を目指した公民的分野の授業」 －政治の視点から持続可能な社会づくりを考える－	安堵町立安堵中学校 佐野 仁康

9 指導助言

県教育委員会事務局学ぶ力はぐくみ課 指導主事 野瀬 彰

10 参加申込み

(1) 令和4年10月13日（木）までに、下記の参加申込フォームに必要事項を入力し、送信すること。

【参加申込フォーム】

URL <https://forms.gle/C4Jtp2gJrvqHPuCC9>

※ 右記QRコードからも参加申込フォームへのアクセスが可能



(2) 問い合わせ先

大和郡山市立郡山西中学校 片浦 亮

TEL 0743-53-3700

各市町村教委教育長
各中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

】 殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県中学校技術・家庭科 教育研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 目的

授業研究を通して学習指導上の諸問題について研究協議し、技術・家庭科担当教員の指導力向上を図るとともに、中学校技術・家庭科教育の改善充実に役立てる。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会技術・家庭部会

3 期日及び会場

令和4年10月18日（火） 生駒市立緑ヶ丘中学校

4 参加対象者

県内中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の技術・家庭科担当教員等

5 内容

（1）研究主題

よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて一人一人が主役となる技術・家庭科の学び ～幸せを思い描き実現する自らの「学びの物語り」～

(2) 日程

- 9 : 3 0 ~ 9 : 5 0 開会行事、日程説明
9 : 5 5 ~ 1 0 : 4 5 公開授業
1 1 : 0 0 ~ 1 2 : 0 0 全体会（講演）
1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0 昼食
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 分科会（技術分野、家庭分野）

(3) 公開授業

分 野	内 容	指 導 者
技術分野	情報の技術	井手上 翔馬
家庭分野	衣食住の生活	田中 美季

(4) 全体会（講演）

演 題 「専門高校での学びについて」

講 師 奈良県立奈良商工高等学校 教頭 井上 和彦

(5) 分科会（研究報告及び研究協議）

報 告 者 県中学校教科等研究会技術・家庭部会 各研究専門部員

指導講評 県教育委員会事務局高校の特色づくり推進課 指導主事 乾 祐士

県教育委員会事務局学ぶ力はぐくみ課 指導主事 岡寄 仁美

6 参加申込み

- (1) 令和4年9月30日（金）までに、下記の参加フォームに必要事項を入力し、送信すること。

【参加申し込みフォーム】

URL <http://forms.gle/YVCYLLYuAZVBCQKf9>

※右記QRコードからもフォームへのアクセスが可能



(2) 問い合わせ先

奈良県中学校教科等研究会技術・家庭部会事務局

天理市立北中学校 倉窪 明夫

TEL 0743-65-0117

7 その他

当日は8時40分以降に来場すること。

各市町村教委教育長
各学校（園）長
学校以外の各県立教育機関の長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

令和5年度奈良県立野外活動センターの 利用申込み（団体）について（通知）

このことについて、下記により受け付けますので、関係者への周知についてよろしくお願ひします。

記

1 利用対象者

- (1) 保育所、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の幼児・児童・生徒並びに短期大学、大学及び専門学校の学生の団体
- (2) 社会教育団体
- (3) 勤労青少年の健全育成を目的とする団体
- (4) 企業等の研修を行う機関・団体
- (5) 青少年指導者育成の講習会及び研修会等を行う団体
- (6) その他、県立野外活動センター（以下「センター」という。）所長が認めたもの

2 申込方法

所定の「利用申込書」に必要事項を記入の上、申込期間中、電子メール、郵送、FAX又は持参にて提出すること。ただし、承認決定日以降においても、施設に余裕があれば、申込みは随時受け付ける。その場合は、原則として利用承認は「利用申込書」の先着順となるので、あらかじめ利用の可否を電話で問い合わせの上、申し込むこと。

なお、「利用申込書」以外での申込みは不可。

（「利用申込書」の入手方法）

センターホームページ（<http://www.pref.nara.jp/31607.htm>）から入手すること。

また、「利用申込書」については、郵送、FAX及びセンターでの直接配布も行っている。

3 利用申込期間及び承認決定日等

利用期間	申込期間	承認決定日	事前打合せ日
令和5年4月1日 ～令和6年3月31日	令和4年10月1日 ～令和4年10月31日	令和4年 12月1日以降	センターから連絡

※利用希望日の申込人数が定員を超える場合は、学校団体、県内団体を優先する。

4 利用申込書の記入方法

(1) 利用希望日及び宿泊希望施設

ア 利用申込にあたってはセンターのホームページの「利用団体受入れ日表」を参照すること。

イ 利用希望日及び宿泊希望施設は全て記入すること。未記入の場合は受付不可。

ウ 以下にあげる日は利用希望が集中するため、利用を希望する3通りの日程パターン全てにこの日を含んでいる場合、再度利用申込書の提出を依頼する場合がありますので、あらかじめ

他の日程を検討しておくこと。

利用希望の集中が予想される日

5月11日、18日、25日、6月1日、8日（いずれも木曜日）、

7月1日、8日、15日、16日、22日、29日、8月5日、11日、12日、19日、26日

(2) 活動計画（プログラム）

ア 諸活動は団体が主体的に実施すること。

イ 入退所は、原則として9時～16時までの間とする。

ウ 団体は、以下に示したセンターの標準生活時間を参考に計画を立てること。未記入の場合は、希望日時や活動場所が取れず、活動に支障が生じることがあるので、必ず記入すること。

6:00 6:30 7:00 7:30 9:00 12:00 13:30 16:30 17:00 21:30 22:00

起 床	朝 の 集 い (独 自)	清 掃 (荷 物 移 動)	朝 食	午 前 の 活 動	昼 食	午 後 の 活 動	代 表 者 打 合 せ	夜間の活動		就 寝 準 備	就 寝
								夕	食		
シャワー											

エ 午前・午後及び夜間の活動は、具体的なプログラムを必ず記入すること。

オ 団体の活動は原則22時に終了すること。

カ 食事については、自炊もしくは弁当等のいずれかを明記すること。

なお、自炊材料・弁当等については業者を斡旋する。

キ 初めての利用希望団体は事前に施設見学が必要となるため、希望の日時を連絡すること。

(3) 施設使用料

施設使用料は無料（ただし、シーツのレンタル代等の実費分は有料）

5 宿泊定員

施設名	最大収容人数
木造ロッジ（バードロッジ）	32人（8人×4棟）
（マウントロッジ）	72人（9人×8棟）
第1サイト（常設テント）	68人（6人×3張、10人×5張）
（木造大型ロッジ）	50人（50人×1棟）
第2サイト（常設テント）	70人（6人×5張、10人×4張）
第3サイト（ログハウス）	60人（6人×10棟）
計	352人

※ テントサイトは床（すのこ）付き

6 利用承認と事前打合せ

(1) 利用承認

申込期間中に受け付けた全ての団体に対して、利用日や利用場所をプログラム調整の上決定し、通知する。なお、承認決定日以降の利用申込団体については、先着順に承認し通知する。ただし、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大により、利用を遠慮頂く場合がある。その際はセンターから通知する。

(2) 合同事前打合せ

利用承認を受けた団体については、事前打合せを実施する。日程は利用日の前月上旬とし、詳細についてはセンターから通知する。

7 「利用申込書」提出先

〒632-0231 奈良市都祁吐山町2040番地

県立野外活動センター 総務・活動支援係

TEL 0743-82-0508

FAX 0743-82-2026

URL <http://www.pref.nara.jp/31607.htm>